


## 報道機関各位

令和元年（2019年）12月24日（火）配付

項目	北見地区米麦改良協会からの鏡餅贈呈について
配付資料	オホーツク管内のもち米生産状況等について
内容及び報道に当たってのお願い	<p>○ オホーツク管内の農林水産業と地域経済の発展並びに管内産もち米の認知度向上を祈願し、<u>北見地区米麦改良協会及びオホーツクJA米対策委員会から、オホーツク総合振興局に対して鏡餅の贈呈が行われます</u>のでお知らせします。</p> <p>○ 管内のもち米生産が広く周知されるよう、積極的な報道をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和元年（2019年）12月26日（木）11時から</p> <p>2 場所 オホーツク合同庁舎2階 局長室</p> <p>3 出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・贈呈者 北見地区米麦改良協会会長 山下 邦昭（津別町農協代表理事組合長）</li> <li>・同行者 オホーツク農業協同組合長会会長 佐藤 正昭（小清水町農協代表理事組合長） 北見地区米麦改良協会事務局長 今野 貴紹（ホクレン北見支所長）他</li> <li>・対応者 オホーツク総合振興局長 藤田 二</li> </ul> <p>4 鏡餅概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさ 重量36キロ 直径50センチ 程度</li> <li>・原料 令和元年産（2019年産）「きたゆきもち」JAきたみらい産を使用</li> <li>・三方 網走地区森林組合振興会 提供 ミズナラ製を使用</li> <li>・飾り昆布 雄武漁業協同組合 提供 利尻昆布を使用</li> </ul> <p>5 鏡餅の展示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示期間 令和元年（2019年）12月26日（木）～ 令和2年（2020年）1月6日（月）</li> <li>・展示場所 オホーツク合同庁舎 1階ロビー</li> </ul>
他のクラブとの関係	
担当窓口	<p>オホーツク総合振興局産業振興部 農務課長 矢花 修</p> <p>直通：0152-41-0660（内線：2700）</p> 

# オホーツク管内のもち米生産状況等について

〔令和元年（2019年）12月  
オホーツク総合振興局農務課〕

## 1 水稻作付状況

### (1) 作付面積と作況指数

年産	北海道			オホーツク・十勝		
	作付面積(ha)	収穫量(t)	作況指数	作付面積(ha)	収穫量(t)	作況指数
27	107,800	602,600	104	1,080	5,700	111
28	105,000	578,600	102	1,060	5,580	108
29	103,900	581,800	103	1,030	5,300	105
30	104,000	514,800	90	1,020	4,580	91
元	103,000	588,100	104	996	5,420	109

資料：北海道農政事務所調べ

注1) 25年産から、作柄表示地帯を従来の「網走」地帯及び「十勝」地帯から、「オホーツク・十勝」地帯に変更。

参考

- 平成に入ってから作況指数が100を下回った年は、30年間で12回。
- そのうち著しく作況指数が低い年は5回。  
5年（作況指数8）、10年（作況指数49）14年（作況指数33）、15年（作況指数19）  
21年（作況指数57）
- 令和元年産は、28年産から2年ぶりの「良」（作況指数106以上）となった。

## 2 品種（きたゆきもち）について

平成21年に北海道農作物優良品種に認定された「きたゆきもち」（上川農業試験場育種）は、耐冷性が極強、多収量（はくちょうもちの1割増）であり、白度、食味、硬化性いずれも「はくちょうもち」を上回るため、それまで管内で栽培されてきた「はくちょうもち」から品種の置き換えが進められ、平成24年産には、ほぼ100%となっている。

## 3 鏡餅贈呈について

当該鏡餅の贈呈は平成6年から実施されており、本年で25回目となります。（平成15年は不作により中止）